

お知らせ

平成23年4月19日

泊発電所における津波被害を想定した訓練について

北海道電力(株)より、泊発電所において、福島第一原子力発電所事故を踏まえた安全対策の一環として、地震及び地震に伴う津波の発生により、発電所の電源喪失や海水冷却機能喪失などを想定した緊急時対応訓練を行う旨、連絡があったのでお知らせします。

記

1 実施日

平成23年4月22日（金）

2 訓練想定

泊発電所1～3号機通常運転中に、地震の発生により各号機の原子炉が自動停止。外部電源が喪失した後、津波で海水ポンプの機能が喪失、また、非常用ディーゼル発電機も使用不能となり、原子炉を冷やす機能が失われたと想定。

(1) 3号機シミュレータでの運転操作訓練

3号機シミュレータ設備を使い、蒸気を用いて駆動させる「タービン動補助給水ポンプ」にて原子炉を冷却継続させる運転操作の訓練を行う。

(2) 移動発電機車へのケーブル接続訓練、移動発電機車運転訓練

発電所高台に配置している移動発電機車と仮設ケーブルを用いて電源を確保するため、移動発電機車へのケーブル接続訓練および移動発電機車運転訓練を行う。

(3) 代替給水訓練

タービン動補助給水ポンプの水源や使用済燃料ピットに水を補給するため、仮設の水槽から給水する訓練を行う。(模擬給水)

(4) 使用済燃料ピットへの給水訓練(模擬：消防車による放水)

使用済燃料ピットへの他の給水方法である発電所に配備済みの消防車を利用する給水について訓練を行う。(消防車による放水)